

講師ご紹介



金丸 弘美 氏

(食環境ジャーナリスト・食総合プロデューサー)

1974年～1984年 新美容出版社 編集部

1985年～1993年 アイランス編集部

1993年 フリーランス ジャーナリストとして活動。ライタースネットワークを創設。

2002年 科学技術振興財団主催フォーラム『若者と夢』実行委員

2003年 2003年 日本ペンクラブ環境委員会参加

2004年 マネジメント事務所(有)万来社に所属。

2004年 奄美長寿癒し交流事業伊仙 町長寿シンポジウムコーディネーター

2005年 鹿児島県あまみ長寿・子宝事業推進委員

2006年 大分県食育事業アドバイザー、佐賀県唐津玄海食プロジェクト顧問、長崎県平戸松観光人材育成協議会地域活性化事業アドバイザー。

2007年 日本ペンクラブ会員環境委員幹事、大妻女子大学家政学部ライフデザイン学科「食と社会」非常勤講師。

2008年 総務省「頑張る地方応援室」地域力創造アドバイザー、農林水産省ブランド化支援事業プロデューサー、総務省地域人材力活性化懇談会委員

2009年 内閣官房地域活性化応援隊地域活性化伝道師、明治大学農学部食料環境政策学科「食文化論」非常勤講師、地産地消経営高度化事業推進検討委員

2010年 高知県農業振興部農業創造人材育成事業コーディネーター、茨城県常陸太田市観光大使

その他（免許、論文等）

●著作（単独著作）

- 『ふるさときゃらばんが走る！』（白水社 1990）
- 『えんや 写真集・唐津くんち』（写真・英伸三）（家の光協会1992）
- 『こんなSCENEで贈り物』（絵・平野恵理子 ）（福武書店1993）
- 『こんなシーンでウエディングベル』（絵・平野恵理子）（ベネッセコーポレーション1994）
- 『ゼロからつくるネットワーク術』（ダイヤモンド社 1994）
- 『アトピーに克つネットワーク』（廣済堂出版 1996）
- 『まともな食べ物が食べたい！』（ダイヤモンド社 1997）
- 『おいしくて安全な食べ物ガイド』（廣済堂 1997）
- 『走れ！ライター独立宣言』（とりい書房 1998）
- 『食材宝庫九州 農水産・加工品取り寄せガイド』（西日本新聞社 1999）
- 『自分のための生きがいづくり』（一満舎 1999）
- 『産地直送おいしいものガイド』（講談社文庫 2000）
- 『スーパーラット 都市の野獣クマネズミの恐怖』（徳間書店 2000）
- 『東京おいしい野菜ガイド こだわりの農園・直売所・専門店＋詳細マップ』（情報センター出版局 2001）
- 『メダカが田んぼに帰った日』（学習研究社 2002）
- 『新農業ビジネスただいま大奮闘』（NAP 2002）
- 『えんや！ 曳山が見た唐津』（無明舎出版 2002）
- 『本物を伝える 日本のスローフード』（岩波アクティブ新書2003）
- 『ゆらしい島のスローライフ』（学習研究社 2004 ）
- 『生産者のためのスローフード入門』（ベネット 2005）
- 『子どもに伝えたい本物の食』（NTT出版 2206）
- 『フードクライシス 食が危ない！』（ディスカヴァー21 2006）
- 『食の未来の先駆者たち 食文化再生、食育、そしてスローフード』（コープ出版 2007）
- 『創造的な食育ワークショップ』（岩波書店 2007）
- 『給食で育つ賢い子ども』（ソトコト新書 木楽舎 2008）
- 『田舎力 ヒト・夢・カネが集まる5つの法則』（NHK生活人新書 日本放送出版協会 2009）
- 『「地元」の力 地域創造力 7つの法則』（NHK出版社）

●著作（共著）

- 『スローフード・マニフェスト』（金丸弘美・石田正雅 共著）（木楽舎 2004）
- 『HOME MADEヨーグルト』（宮口泰三、磯沼正徳、斉藤かすみ、辨野義己）（雄鶏社2006）
- 『体においしい「ごはんの力」 できることから始めるプチ健康的食生活』（金丸 弘美・ 義岡 千恵子共著, 川口 澄子・絵 KKベストセラーズ 2006）

●著作（監修）

- 『体がよろこぶ自然食 2002』（学習研究社 2002）

『愛知のうまいもん150 愛知グルメ図鑑』（愛知県 DVD 2010）

●著作（編著作）

『宮武外骨絵葉書コレクション』（金丸弘美編著 赤瀬川原平、エイミィ加藤、木之下晃、神崎宣武、吉野孝雄、土屋陽三郎 解説）（無明舎出版 1997）

『本物の味 産地直送ガイド』（廣済堂出版 1997）

『こだわりの有機食品産直ガイド』（日本文芸社2001）

『ニッポン東京スローフード宣言！』（木楽舎2004）

『常陸太田の物語』（常陸太田市 2008）

●著作（寄稿）

『プレゼントの小さな焼き菓子』（レモン、サイン編集部著 学習研究社 1995）

『ロマーニッシュスカフェ物語「遊民と酒と軽文化」』（大木雄高編著 用美社 1995）

『花の教室経営入門』（草月出版 1996）

『むすんでみませんか？おむすび』（オオクラ チエコ著 ピエブックス 2005）

『学びを深める食育ハンドブック』（奈須 正裕,藤本 勇二編著 学習研究社 2007）

『おいしくて、体にいい「お取り寄せ」の本』（金丸弘美、冬木れい、田沼敦子の鼎談 マガジンハウス 2008）

『わかる！ESDテキストブック2 実践編』（NPO法人 持続可能な開発のための教育の10年推進会議 2009）

●DVD

『【地域活性化ビデオ 第32巻】 元気な地域をつくる食のまちづくり最前線』（地域活性化センター 2008）

●論文

◎『農耕と園芸』 58(1) (通号 903) (2003年1月号)

「経済振興を通して食文化の多様性を守るスローフードの目的と活動内容(野菜特集在来種を活かす!—在来野菜からスローフードまで)」

◎『月刊自治フォーラム』 525 (2003年6月号)

「日本の食を見直そうスローフードへの取り組み(特集スローライフによるまちづくり)」

◎『保健師ジャーナル』（医学書院）

巻・号 2005年 3月号 Vol.61 No.3 (2005年 3月発行)

「FOCUS 長寿の島・衝撃の食生活調査」

「(1) ギネス掲載の長者者の町・徳之島で長寿シンポジウム開催」

◎『農業と経済』 71(8) (臨増) (2005年8月号)

「イタリアのNPOと行政連携との支援制度(農業・農村体験ビジネス) — (諸外国における政策支援の現状と課題)」

◎『助産雑誌』（医学書院）

第59巻 第11号 (2005年11月25日発行)

「特集 食事指導に加えたい スローフードの視点 スローフード、スローライフのススメ」

◎『食生活』 2006年11月号vol.99 (社団法人全国地区衛生組織連合会)

「いま、身近になったスローフードを考える」

◎『季刊 東北学 第6号 地域学』（東北芸術工科大学、東北文化研究センター編）（柏書房 2006）

「特集地域学のいま 論考 スローフードの展開 地域の食とネットワーク活動として」

◎『食生活』2006年5月号vol.100（社団法人全国地区衛生組織連合会）

「日本で実践されるスローフード」

◎『児童心理』2007年1月号（金子書房）

「地域の食文化を守るスローフード」

◎『月刊保団連』（通号 921）（2007年1月号）

「スローフードな「食」べ方を（特集「食」を楽しむ―現代“医食同源”考）」

◎『農業』2008年8月号（社団法人大日本農会）

「農業農村の現場から 主導権を取り戻す農業・農村の取組 体験・食育・交流・直売所等複合的手法での地域作り」

◎『農業』2009年2月号（社団法人大日本農会）

「農業・農村の現場から 本格化するイタリアのスローフード活動 食と農、さらには教育・地域づくりと進む連携」

◎『Think-ing』第10号（2009年2月発行）（彩の国さいたま人づくり広域連合政策情報誌）

「特 集：食を考える クオリティの高い食のネットワーク化は町を活性化させる」

◎映画『未来の食卓』パンフレット（アプリンク2009）

「子供たちに健康な未来を手渡すことが、地域を元気にする」

◎『科学』1月号（岩波書店 2010）

「長寿の秘訣は、働く場があること」

◎季刊誌「CEL」（culture、energy、and life）3月号（大阪ガス エネルギー研究所2010）

「家庭の食卓から考える生物多様性」

◎『平成21年度地産地消経営高度化事業 農産物直売所・経営改善マニュアル』（（財）都市農山漁村交流活性化機構 2010）

・ケーススタディ ～実証事業の内容と対応策～（群馬県「くろほね」、和歌山県「きてら」）

・直売所の概況

・直売所が抱える課題（想定課題と実証課題）

・実証課題への対応内容（対応前→対応後）

・直売所 今後の方向性新商品開発

・直売所 事業の多角化